

第1回 学校運営協議会 議事録

日時 令和8年4月27日（月）18時00～19時50分

場所 小絹中学校 図書室

議事録作成

1 委託状伝達

会長、副委員長の選出

会長 小・中学校

副会長 小学校 / 中学校

承認されました。

2 会長、各学校長挨拶および生涯学習課より説明

【会長】

3年目に入りまだまだ、手探りですが、いいところはそのまま、改善するところは改善してやっていければと思います。また気になるところがあれば会議で話し合っていきましょう。

今年度は市の方で学校協議会会長の集まりがあります。基本会長が出席しますが、出席できない時は代わりに出席をお願いします。

《コミュニティ・スクールの説明 コミュニティ・スクール 活動報告 抜粋》

学校運営協議会は『合議体』を一番大事にしています。活動していくことがメインではなく、話し合いをし、学校と『対等な立場』で学校運営の当事者として関わっていきます。（p 2）

学校からの意見や要望について承認するだけでしたが、一緒に取り組むという形に変化しました。（p 3）

学校運営協議会で必ずやなければいけないことは、学校長が作成する学校運営の基本方針を承認することです。学校グランドデザインについて熟議し承認します。（p 4）

学校運営協議会と地域学校協働本部の関係性について、イメージですが、人間で言うと、頭が学校運営協議会（考えること）で、手足が地域協働本部（実際行動すること）になります。（p 10）

小絹小中 学校運営協議会 組織図の学校のところに学校運営協会（皆さんはこの場所）、地域には色々学校のサポート（ボランティア）をしてくれる団体がいます。（p 11）

コミュニティ・スクールが目指す将来的ビジョンは壮大ですが、『地域とともにある学校づくり』と学校を核とした地域づくりを進めていきますが、まずは学校の方から行っていきます。（p 13）

学校から地域に出るということはどういうことか考えてきました。コミュニティ・スクールとは学校、地域、保護者で子どもたちを育てていく場なので、学校の先生が地域に出ていくのではなく、子どもたちが地域に出て活動することによって地域の課題を解決していけるのではないかと思います。ただ、それだけではなく、色々な形、色々な意見を出してもらい、小絹地区としてコミュニティ・スクールにできればと思います。

本日説明しなかったところやこの資料の作成にあたり参考にしたもの（p 32）がありますので、各自で確認しておいてください。

【中学校長】

昨年度は皆様のご尽力のおかげで、生徒たちはとても充実した学校生活を送れました。

今回の報道により、地域の皆様、保護者様に大変ご心配お掛けしていること、お詫び申し上げます。

重大事態の内容につきましては、つくばみらい市教育委員会のホームページに載っております。

報告書では本校の対応に当事者意識が欠如していたとあり、再発防止にむけて組織的に対応していくなどが提言されています。本校ではその提言を真摯に受け止め同様な事態を二度と起こさないように教職員が組織として、情報を共有し、課題を早期に解決できるように優先で進めていきます。

学校として、生徒が安心して学校に通える環境づくりに全力で取り組んでいきます。

【小学校長】

コミュニティ・スクールは3年目になり、色々と形になってきていると思います。

小中のよさを引き出して、コミュニティ・スクールを盛り上げていければと思います。

小学校の方も今回の報道があり、事案の調査、事案の報告、事案の事後処理をやってまいりました。

今回の事案を受け小学校の方でも肝に銘じて、反省し、令和8年度は色々な物、新しい試みをたくさん取り入れていきます。地域の皆様、保護者の皆さまにご支援いただきながら、よい方向に向かえればと思います。

【生涯学習課より】

協議会の機能（第4条 基本方針の承認）に1つ追加されました

・業務量管理・健康確保措置の実現に関すること

学校は教職員の働き方改革について学校グランドデザインに入れ、協議会で内容をチェックする。

3 学校運営方針(学校グランドデザイン 抜粋)

今年度は小中共通の目指す児童生徒像と教育目標をグランドデザインに入れました。

【小学校長】

★学校経営方針★

「全員の子どもたちが「小絹小が大好き！」と言える学校を目指す

★令和8年度スローガン★

「大好きです！小絹小学校！“あいさつ”と“やさしさ”と“黙道清掃”で笑顔と感動があふれる学校をめざして」

★組織目標★

今年度は対話力に力をいれていきます

実現にむけて

知 ・対話力を高めるための授業実戦

・AI活用能力を取り入れた授業実戦

徳 ・思いやりや寛容の意識向上

・規範意識の向上や忍耐強さの習得

体 ・危機予知や危機回避を意識した避難

地域とともにある学校づくりの推進

・学校運営協議会（CS）と地域学校協働活動の推進の充実

・安心・安全な教育環境整備

働き方改革の推進

・超過在校等時間の月平均30時間以内

・校務分掌による業務量管理の定期的な確認

【中学校長】

★小中共通の目指す児童生徒像

○主体的に学び続ける子ども

- ・自分の意見を伝え合うことができる場を作る（例：貿易ゲームなど）。
- ・学習の手引きを参考に自分で選んで学習をするようにする。

○思いやりがあり、協力できる子ども

- ・今年度朝の時間で絵画鑑賞の時間を設け、正解のない、絵画の感想を言い合える場を作る。
- ・自分の意見を言う場を作る。

○健やかでたくましく、挑戦する子ども

- ・小中合同で学校保健委員会の開催を行う。（昨年度は姿勢、今年度は睡眠について）

○地域や社会に関かれ、貢献できる子ども

- ・昨年は職業人に聞くでは色々な職業の方のお話を聞くことができました。
- ・今年は子どもたちが地域（地域の行事）に関われるように、総合的な学習の時間等を使って仕組みを作っていく。
（例：地域のイベントへの参加、地域のお祭りへの参加、児童館祭りのお手伝い、友楽祭のお手伝い）

★学校経営方針★

多様な他者との周りとの関りをとおして、未来を生きる生徒の自己有用感を高める

★生徒会スローガン★

上下一心（しょうかいっしん）：立場を越えてみんなで1つの事を作っていく

★働き方改革の推進★

- ・デジタル採点ソフト活用（昨年度から実施）
- ・学年だよりなどの一本化する
- ・自己の考えを発言できる場の確保（一人一役）、会議前にアイスブレイクなどを入れていく
- ・超過在校等時間45時間以内を目指す、学校行事について改善していく。

☆不審者対策☆

- ・門の閉鎖
- ・職員玄関の施錠
- ・生徒の昇降口の施錠（一部を除く）
- ・入場者のチェック

4 グランドデザインの承認

質問：生成AIはどのように活用していくのでしょうか？

回答：生徒用、先生用の2つがあります。

生徒用では多様な意見を知るため活用します。それに対し子どもたちがどのように考えていくかをみていきます。

先生用は学年だよりなどで活用してきます。

質問：使い方を知ってしまった生徒は生成AI頼りになってしまうのでは？

回答：頼っているだけではダメ。きちんとした使い方、リスクなどを伝え、指導していく。

意見

- ・AIに問題を作ってもらってそれを解くなどの正しい使い方ができるといいですね
- ・一人ひとりの能力を引き出すのは難しいですね
- ・時間はかかるが、やはり書く事が大切と知って欲しい。
→ 本年度はデジタルだけではなく紙も使用して学習していきます。
- ・学校菜園（さつまいも、ピーマン、唐辛子、ナス）の準備をしたので、今年度は是非活用して欲しい。

挙手多数で中学校グランドデザインは承認されました

5 スクリレ登録について

学校運営協議会、CS ボランティア（小、中）に登録

CS ボランティアのスクリレ登録に関する意見

- ・CS ボランティアについては昨年度、登録していただいた方もいるので、来校された際は新しいボランティアに登録をしていただくように促す。
- ・前年度登録していただいた方にもスクリレ配信を行う。（前年度のスクリレも活用する）

★ボランティア担当決めおよび担当内容★

- ・**安心安全ボランティア**は主に登下校に関して、交通安全協会の方やスクールガードさんとのパイプ役
担当：
- ・**学習支援ボランティア**は学校で行われる学習支援のボランティアさんのまとめ役、出欠状況やボランティア内容を伝えるなど学校とボランティアさんのパイプ役
担当：
- ・**環境整備ボランティア**は学校の環境整備の取りまとめ。
担当：

今年度担当を決めてやってみますが、参加できない時は学校と相談の上、色々と変えていこうと思いますので、気を負わず活動していきましょう。

6 熟議「ID チェックについて」(ID チェック マニュアル参照)

ID チェック マニュアルを参考に改善点および変更点

- あらかじめ範囲を絞る(来校する人を決める)
(例:来校できるのは親族まで など)
- 撮影はNGにする
- 受付で来校者を選別する
- 名簿をしっかり活用し、名前、続柄、OB や地域の方なら学校名や連絡先を必ず記入してもらう。
- OB など団体に来校した場合はきちんと責任者を決め、モラル違反などがあった場合は責任をとってもらうことを紙、口頭で伝える。

意見

- ・保護者には連絡できるが、卒業生などに連絡手段がない。
- ・卒業生を来校NGにはできないのでは?
- ・保護者同伴ならOKにしては?

以上のことを踏まえ、ID チェックを強化する。

学校(教職員)、保護者、PTA 本部などと共有する。

7 今後の予定確認

- ・事業案を見ておく
- ・学校運営協議会の日程・内容確認

第2回	6月24日(水)	14時～	小絹小	図書室
第3回	11月5日(木)	14時～	小絹中	図書室
第4回	3月3日(水)	18時～	小絹小	図書室

8 その他

本日の会議の共有は各議事録で確認する。